



執行役  
機能材料事業本部長

中川 操

# 無限の可能性を形にし、 社会の発展に貢献する 材料ビジネスの実行

日立化成は、1912年に日立製作所の一部門として、国産モーター用絶縁ワニスの製造に着手して以来101年にわたり、有機、無機、金属材料の持つさまざまな特長を生かし、数々の製品を生み出してきました。この間我々が追求してきたのは、それぞれの材料が持つ“無限の可能性を引き出し、それを形にすることでお客様の要求に応え、ひいては社会の発展に貢献する”ことです。昨年、日立化成は創立50周年を迎え、次の50年に向けて、新たなスタートを切りました。今まで培った材料・プロセス技術に加えこれからの50年は更に新たな知恵と工夫を巡らし、お客様が“あっ”と驚くような価値ある製品を提供してまいります。まさしくこれこそが、我が社が提唱するWorking On Wonder：WOW(驚きを実現へ)の実践です。

それでは我々が手掛けている情報通信・ディスプレイ分野、環境・エネルギー分野での取り組みについてご紹介します。

### 【情報通信・ディスプレイ分野でのソリューション提案力強化】

この分野は半導体における3Dパッケージの開発加速やタッチパネルの急激な適用拡大などに代表されるように技術開発、製品適用が急速に行われるため、常に技術を待ち受け開発し、素早くお客様にソリューションをご提案することが重要となります。当社は半導体・実装材料においてはCMPスラリー、層間絶縁膜等の前工程からダイアタッチフィルム、封止材、パッケージ基板用材料等の後工程材料まで幅広い製品ラインアップを有し、お客様に材料システムでのご提案を行ってきました。この提案力を更に強化するため、今般先端実装技術センタに最新鋭の評価装置を導入しました。これは、お客様にその装置を使用して頂き、各種材料の組み合わせ評価をする、いわゆる「オープンラボ」の取り組みを開始いたします。今後はこの取り組みを通して、材料の組み合わせのご提案に加えて、半導体・実装プロセスまでのご提案を行ってまいります。

ディスプレイ分野において、当社はディスプレイ用回路接続フィルムや防湿絶縁材料で高いシェアを獲得していますが、これに加えタッチパネルの強度・視認性の向上に寄与する透明層間充填フィルムやITO電極に比べ電気抵抗が低くフレキシブル性も実現した透明導電フィルムを次々に製品化しました。今後もこの分野における新製品の創出を加速し、ディスプレイ材料におけるトータ

ルソリューションの提案力強化を図ってまいります。

今後も製品や技術の移り変わりがますます速くなっていくと考えられる情報通信・ディスプレイ分野において、お客様のニーズをいち早く察知し、当社材料の組み合わせによる最適解をスピーディに提案することで本分野における技術革新の一翼を担う存在となることをめざします。

#### 【環境・エネルギー分野での新製品創出の強化】

地球温暖化や原子力エネルギー傾倒への見直し等の環境負荷に対する意識の高まりから今後も環境・エネルギー市場は着実に拡大していくと思います。当社は今までエレクトロニクス分野を中心に事業展開を図って来ましたが、今後はこの分野での新技術・新製品の創出も加速していく必要があります。この再生可能エネルギーの分野で当社は、太陽電池用材料としてタブ線と太陽電池のセル電極を接続するはんだ代替導電フィルム、耐熱性絶縁樹脂ペーストの製品化を行いました。今後は、無機材料技術の適用により、風力発電機用の摺動ブラシや燃料電池用セパレータ等を拡大してまいります。

PC、携帯機器等民生分野から自動車・産業分野へと用途が拡大しているリチウムイオン電池について、当社は負極材で既に高いシェアを獲得していますが今後はこの電池周辺材料についても開発を加速します。当社は、この分野への経営資源の集中を行い、製品開発・事業拡大を加速し、機能材料事業の2本目の柱として育成してまいります。

#### 【樹脂材料技術の強化】

これら2つの分野における新しい製品開発、言いかえると新しい機能の発現には、ベースとなる樹脂材料技術の強化が必須であると考えます。樹脂の分子レベルまで制御した樹脂設計技術やナノレベルの粒子を適用するナノテクノロジー等の材料技術がますます重要になっています。当社は川上であるベースポリマーから川下のアプリケーションに近い機能材料までを有しており、これらの特徴を生かすため、樹脂材料技術の強化を開発リソースの重点投入と外部研究機関などとの取り組みを積極的に行い、この技術の革新を推進していきます。

市場がグローバルに拡大し、ダイナミックに変化していく中、日立化成グループもいち早くお客様のニーズに応えるため、海外でのモノづくり体制を確立し、更に研究開発や事業運営もお客様の近くで行うことを進めていきます。

これを実現するのは、当社に受け継がれている3つの遺伝子、すなわち果敢に挑戦する「開拓者精神」、時代と市場の変化に適応する「柔軟性」、「強いお客様志向」です。日立化成は新たな50年の歩みを始めるにあたり、この遺伝子を再確認し、お客様に価値を提供し続けることで、企業ビジョンである「時代を拓く優れた技術と製品を通して社会に貢献すること」の実現にまい進してまいります。